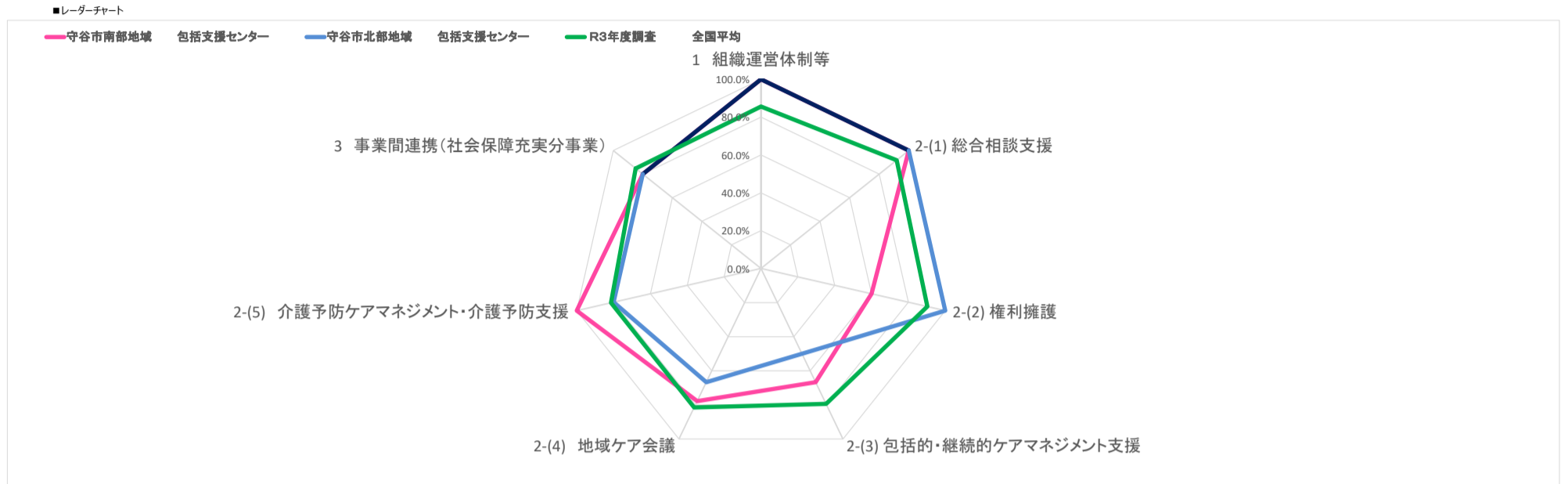


令和2年度(令和3年度調査)守谷市地域包括支援センター事業評価

*令和3年4月末時点が基準となっています。

	守谷市南部地域 包括支援センター	守谷市北部地域 包括支援センター	R3年度調査 全国平均	主な指標項目
1 組織運営体制等	100.0%	100.0%	85.6%	・市町村が設置する定期的な連絡会合に出席しているか、3職種(準ずる者は含まない)を配置しているか、等
2-(1) 総合相談支援	100.0%	100.0%	91.8%	・1年間の相談件数を市町村に報告しているか、相談事例の分類方法を、市町村と共有しているか、等
2-(2) 権利擁護	60.0%	100.0%	90.3%	・高齢者虐待事例及び高齢者虐待を疑われる事例への対応の流れについて、市町村と共有しているか、等
2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援	66.7%	50.0%	79.4%	・担当圏域における居宅介護支援事業所のデータを把握しているか、等
2-(4) 地域ケア会議	77.8%	66.7%	81.5%	・センター主催の地域ケア会議における検討事項をまとめたものを、市町村に報告しているか、等
2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	100.0%	80.0%	81.4%	・介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録及び進行管理を行っているか、等
3 事業間連携(社会保障充実分事業)	80.0%	80.0%	84.8%	・認知症初期集中支援チームと訪問支援対象者に関する情報共有を図っているか、等



地域包括支援センター事業評価

地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律(平成29年法律第52号。)において、市町村や地域包括支援センター(センター)は、センターの事業について評価を行うとともに、必要な措置を講じなければならないこととされ、全国で統一された評価指標を用いて令和2年度の評価を実施しました。センターの特徴と事業内容を、レーダーチャートにより確認したものが次のとおりです。(調査手引きに従い、令和3年4月末時点の調査になります)

【指標項目状況】

守谷市南部地域包括支援センター	守谷市北部地域包括支援センター
<p>1 組織運営体制等 19指標項目中19指標項目達成</p> <p>2-(1) 総合相談支援 6指標項目中6指標項目達成</p> <p>2-(2) 権利擁護 5指標項目中3指標項目達成 【達成できなかった指標項目】 ・消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、対応しているか。 ⇒事例がなかったため、「いいえ」を選択 ・消費者被害に関する情報を、民生委員・介護支援専門員・ホームヘルパー等へ情報提供する取組を行っているか。 ⇒事例がなかったため、「いいえ」を選択</p> <p>2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援 6指標項目中4指標項目達成 【達成できなかった指標項目】 ・介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座等を開催しているか。 ⇒コロナ感染拡大防止の観点から開催はしていなかったが、今年度は民生委員児童委員地区役員会で認知症講座に参加したり、地区のお祭りで相談窓口を開設する等地域住民への啓発を行っている。 ・介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類した上で、経年的に件数を把握しているか。 ⇒記録を残し、把握しているが、経年的(3年程度)が該当しないため、「いいえ」を選択。</p> <p>2-(4) 地域ケア会議 9指標項目中7指標項目達成 【達成できなかった指標項目】 ・地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングしているか。 ⇒現在、昨年度のケースも含めモニタリングを行い、その後の変化についても確認している。 ・センター主催の地域ケア会議において、地域課題に関して検討しているか。 ⇒事例の検討は行っていたが、課題を抽出して検討までは行っていなかった。現在は事例検討後、課題について話し合う場を設けている。</p> <p>2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援 5指標項目中5指標項目達成</p> <p>3 事業間連携(社会保障充実分事業) 5指標項目中4指標項目達成 ・生活支援コーディネーター・協議体と地域における高齢者のニーズや社会資源について協議をしているか。 ⇒圏域内の各地区のまちづくり協議会に参加するようになり、地域の声が届くようになってきているが、協議までは至っていない。</p>	<p>1 組織運営体制等 19指標項目中19指標項目達成</p> <p>2-(1) 総合相談支援 6指標項目中6指標項目達成</p> <p>2-(2) 権利擁護 5指標項目中5指標項目達成</p> <p>2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援 6指標項目中3指標項目達成 【達成できなかった指標項目】 ・担当圏域の介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者との意見交換の場を設けているか。 ⇒R2年度、R3年度はそういった場を設けられていないが、R4年度は、守谷市ケアマネ会に幹事として参加するので、関係機関との意見交換の場を設ける予定。 ・介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座等を開催しているか。 ⇒コロナ感染拡大防止の観点から開催はしていなかったが、今年度は民生委員児童委員地区役員会で認知症講座に参加し、地域住民への啓発を行っている。 ・介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類した上で、経年的に件数を把握しているか。 ⇒記録を残し、把握しているが、経年的(3年程度)が該当しないため、「いいえ」を選択。</p> <p>2-(4) 地域ケア会議 9指標項目中6指標項目達成 【達成できなかった指標項目】 ・センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員・会議参加者・地域の関係機関に対して周知しているか。 ⇒センター職員や会議参加者には周知できているが、地域の関係機関に対しての周知については今後検討し対応していく。 ・地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングしているか。 ⇒現在、昨年度のケースも含めモニタリングを行い、その後の変化についても確認している。 ・センター主催の地域ケア会議において、地域課題に関して検討しているか。 ⇒地域ケア会議を分類し、地域包括支援センターレベルで解決し得る課題については、両包括と健幸長寿課で話し合い、検討している。</p> <p>2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援 5指標項目中4指標項目達成 ・利用者のセルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用しているか。 ⇒現在は活用し、自立支援に向けたケアプランを作成している。</p> <p>3 事業間連携(社会保障充実分事業) 5指標項目中4指標項目達成 ・生活支援コーディネーター・協議体と地域における高齢者のニーズや社会資源について協議をしているか。 ⇒R3年度からまちづくり協議会へ参加している。ニーズや社会資源についての協議は必要時、会議等への参加ができるよう調整していく。</p>